

生きがい

編集発行

新居浜市高齢者生きがい創造学園

新居浜市上原二一八一

(☎四四一四八二六)

新年度の発足に当たって



新居浜市高齢者生きがい創造学園
代表者会 会長

細川 衛

先般の第一回代表者会で、前年に引き続き会長の大役を仰せつかりました。また、大半の役員の方が再任されました。学園事務局のご指導を賜りながら、一年間の経験を生かし、役員一同精一杯努めて参りますので皆様のご協力を心よりお願いいたします。

今回退任された役員の皆様には、これまでのご尽力に敬意を表しますとともにこれからも宜しくご指導の程お願いいたします。

当学園は、生涯教育の一環として市教育委員会及び市のご配意により、平成四年十一月に開設され本年で十八年、二年後には成人式を迎えます。二十周年記念行事等につきましては、広く皆様のお知恵をお借りしたいと思っております。

さて、本年度は十九講座五十八サークル、延べ2214名の方が在籍されています。

代表者会では月一回のロビー展、三月に学園祭、十月に体育祭(グラウンドゴルフ大会)を開催し、ここで学んだ成果の発表、園生の親睦と健康増進を図っています。また、毎月皆様からの投稿を主体に広報紙「生きがい」を発行し、所属のサークルだけでなく広く園生相互の交流を図っています。そこには百人百様の生き方と百人百様の老後が綴られています。

いつ頃でしたか、高齢者の意識調査で「暇な時間をどう使っているか」の質問に圧倒的に多かった答えが「テレビを見る」「読書する」で七割を占めていました。老後の大敵は退屈と孤独であるとか。人生八十年を充実して過ごすため、当学園で「豊かな時間」を手にしたいものです。

先日のNHK俳句でこんな句が特選の一席でした。

八十は現役時代表の秋

今年も風光明媚な広瀬の地で、多くの方々と共に学べる幸せに感謝しつつ、役員一同学園の発展に努めます。皆様の叱咤激励をお願いし挨拶いたします。

日曜	1 木	2 金	5 月	6 火	7 水
午前	サンシャイン(写真) 別子GG(ゴルフ) ウオーカーズ別子 桃山D(卓球) はつらつA(体操)	茶道教室 弥生(生花) 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球) ハッピー(ダンス)	グラウンドゴルフ教室 墨友(書道) 山茶花(俳句) ウッド(組み木) 桃山D(卓球) ハッピー(ダンス)	絵手紙教室 書硯(書道) モーツアルト(ピアノ) 別子GG(ゴルフ) ワルツ(ダンス)	男の料理教室 ピアノ教室 書心(書道) つつじ(俳句) ブルースカイ(ハーモニカ) 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球)
午後	はつらつD(体操)	山雄会(カラオケ) 桃山A(卓球) はつらつB(体操)	山野草栽培教室 百描会(美術) いとこのこ(組み木) はつらつC(体操) 桃山B(卓球)	高齢社会を賢く生きる 絵手紙ひまわり シヨパン(ピアノ) 亀池B(陶芸)	シヨパン(ピアノ) ミニッツ(ハーモニカ) 桃山B(卓球) 亀池A(陶芸)

平成22年度 代表者会 新役員決定

《第1回代表者会 平成22年6月9日(水) 於123教室》

役員	会長	細川 衛	書心	委員会	総務	委員長	枝尾 敏男	書峰
	副会長	飯塚 紀夫	いとこのこ		副委員長	大塚 茂雄	やまびこ	
		伊藤 敏数	ねこやなぎ		委員長	山本 和一	高齢社会を賢く生きる	
	会計	真鍋 幸子	ハッピー		副委員長	瀬崎 貞三	短歌みらい	
		伊藤 純子	ラージボール卓球教室		委員長	渡部 悟	広瀬GG	
	会計監査	田中 博明	桃山D		副委員長	鈴木 勝	別子GG	
清水 幸夫		遊歩2007	委員長	三柴 三郎	陶芸教室			
				副委員長	藤田 貴美代	絵手紙すみれ会		

新役員のみなさまです。よろしくお願ひします。



14	13	12	9	8	日
水	火	月	金	木	曜
書道教室 ブルースカイ(ハーモニカ) ソナタ(ピアノ)	別子GG(ゴルフ) みどり(茶道) エリーゼ(ピアノ)	短歌教室 コーラス教室 四季の組み木教室 ラージボール卓球教室 書楽(書道) あすなる(俳句) さくら(茶道) ハッピー(ダンス) 桃山D(卓球)	趣味の料理教室 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球)	写真教室 書峰(書道) 街道をゆく 別子GG(ゴルフ) 桃山D(卓球) はつらつA(体操)	午前
コンテニュー(ハーモニカ) 桃山B(卓球)	心とからだの健康管理 絵手紙すみれ会 亀池B(陶芸)	百描会(美術) はつらつC(体操) 桃山B(卓球) 亀池A(陶芸)	山雄会(カラオケ) なごみ(茶道) 桃山A(卓球) はつらつB(体操)	ひろせ(コーラス) はつらつD(体操)	午後

感じ、考えたこと

(組み木サークル いとのこ)

これは素敵だと言葉をかけられるような作品を作りたいと学園に来て、いざ工作機の前に立つと雑念はさりと消えて・・・てな訳には行かないのが私の毎回の組み木作品作り・・・これも毎年言っている言葉となれば即ち「眼高手低！」それでも作品作りに熱中させていただいています。

さて、先日の事、ああ、これぞ身体弱者への対応だと感心したことが有りました。私は疲れて来ると手足が攣こってしまふ持病が有り、遠距離を歩く時は杖を使います。

日本では市街地の中で杖をつく周囲から何か特別な視線を感じる事が有ります。そりゃああそうでしょうよ。私の場合、外見は何も異常が無いのですから。

それが、先日ロンドンの市街地を歩いて居た時の事です。大柄な若い男が目の前へ立ちただかるように来ました。私が避けようとした時、その人は自らサツと避け、且つ私の進もうとしていた進路を確保してくれました。嬉しかったですね。弱者への対応を英国人は幼児から身につけていると聞かされていて実際に体験すると感謝、感激です。

私達日本人も幼児からのしつけの中で本当の対応方法をしっかりと教えておかねばと、考えたのでした。

こんにちは！ 広報委員会です

六月九日(水) 代表者会が開催され、新役員が選出・承認されました。実質的には各講座・サークル活動は既に始まっています。代表者会の活動も本格的にスタートしました。

広報委員会においても早速新メンバーで編集委員会が開かれ、七月号が発行されました。

広報委員会は、「新居浜市高齢者生きがい創造学園代表者会会則」で設置された機関で、学園広報紙「生きがい」の発行をしています。「生きがい」紙発行にあたっては、講座、サークルの代表者を通して、広く学園生から原稿を募集しています。

原稿の内容は、人生に対する所感・学園に対する所感・講座、サークルの活動内容等々ご自由です。肩肘張らず、今流行のブログ、ツイッター、メール感覚で気軽にお寄せください。原則として同封の原稿用紙を使用しますが広く普及しているパソコンで入力し、普通用紙へ直接印刷されても結構です。講座・サークルの活動状況の写真は大歓迎です。

代表者の皆様にはお世話や多大のご足労をおかけしますが充実した紙面づくりの為にご理解とご協力よろしくお願いいたします。広報委員一同「生きがい」紙発行に微力ながら頑張っております。ご指導、ご鞭撻よろしくお願ひします。

日	曜日	午前	午後
14	水	広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球)	はつらつD(体操)
15	木	郷土を歩く 書峰(書道) サンシャイン(写真) 遊歩2007 楽歩2008 フレッシュ2009 やまびこ ウォークひうち 別子GG(ゴルフ) 桃山D(卓球) はつらつA(体操)	山雄会(カラオケ) 桃山A(卓球) はつらつB(体操)
16	金	茶道教室 きさらぎ(生花) ハッピー(ダンス) 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球)	絵手紙さくらんぼ シヨパン(ピアノ) 桃山A(卓球)
20	火	絵手紙教室 書硯(書道) 梅(俳句) モーツアルト(ピアノ) 別子GG(ゴルフ) ワルツ(ダンス)	陶芸教室 シヨパン(ピアノ) ミニッツ(ハーモニカ) 桃山B(卓球)
21	水	ピアノ教室 書心(書道) そよかぜ(俳句) 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球)	

新車の商法

世界保健機関(WHO)は二〇一〇年版「世界保健統計」を発表した。それによると、日本人の平均寿命は八十三歳で、WHO加盟一九三ヶ国中一位だった。また、国立社会保障・人口問題研究所は、日本は総人口に占める六十五歳以上の割合が二十二%強となり、国連の定義による「超高齢社会」になっていくという。

高齢者の増加と共に新車の詐欺や商法が次から次へと開発(?)され被害件数、金額も増えていくのが現状である。

独立行政法人国民生活センターは、「自作の短歌・俳句の掲載」という、趣味に対する心理的巧みに利用し、特に高齢者に対して「新車の悪質な手口による商法が拡大している」と注意を呼びかけている。そして「インターネットは以下のようなアドバイスをしていい。」

◎事業者の説明をうのみにしない。
 ◎しつこい勧誘はきっぱり断る。
 ◎応諾してないときは支払わない。
 ◎他の趣味でも注意。
 ・短歌、俳句の他に「絵画」「書道」「写真」等でも同様の勧誘があるので注意が必要である。

余談であるが岡山にて満九八歳で天寿を全うした父は生前俳句を嗜んでいた。遺品を整理して父は生前「我が俳句集」と題した手書きの句集が見つかった。もし、前述のような勧誘の電話があれば、私は数々の親不孝の許しと供養の為に思い応諾していかねばならない。代わりに「四国八十八ヶ所巡礼」をしている。南無大師遍照金剛

壱岐に来て 曾良の句碑見ぬ 梅雨深し 賢次

(中萩 山本 和一)

↓ 「講座 写真教室」



← 「講座 高齢社会を賢く生きる」



30	29	28	27	26	23	22	日
金	木	水	火	月	金	木	曜
桃山C (卓球) ハッピー (ダンス)	桃山D (卓球) 別子GG (ゴルフ)	桃山C (卓球) 広瀬GG (ゴルフ) クロワッサン (料理)	みどり (茶道) エリーゼ (ピアノ) 別子GG (ゴルフ) ワルツ (ダンス)	桃山D (卓球) ハッピー (ダンス) いとこのこ (組み木)	書楽 (書道) ねこやなぎ (川柳) さくら (茶道)	桃山C (卓球) 広瀬GG (ゴルフ) はつらつA (体操)	午前
桃山A (卓球)	亀池B (陶芸)	コンテニュー (ハーモニカ) 桃山B (卓球) 亀池A (陶芸)	桃山A (卓球) 亀池B (陶芸)	山野草栽培教室 ウッド (組み木) 桃山B (卓球) はつらつC (体操) 亀池A (陶芸)	なごみ (茶道) 山雄会 (カラオケ) 桃山A (卓球) はつらつB (体操)	ひろせ (コーラス) はつらつD (体操)	午後

明るく楽しく歩こう

(サークル ウォーカーズ別子)

私が入会している歩く会「ウォーカーズ別子」は、結成して今年で四年目、この会は、会員各人(五十歳代〜八十歳代)が、年齢にとらわれることなくお互いを尊重し、人の和を大切にしている事が自慢です。今では、会員同志の意思疎通ができ、お互いの冗談が通じ、学園外活動の時には、いつも参加者の体調に気配りして、お世話する心やさしい人や、登山の時には、適正なアドバイスで、参加者全員を登頂さす心遣いを持った人。山頂に上がれば、ハーモニカを吹いて皆の疲れ、ストレスを癒し、皆が沈んでいる時には、笑いを誘う言動で、明るい雰囲気にしてくれる人。

そして自然・歴史環境に詳しい人達が、その都度、会員さん達に解説・説明を行うなど会員各人が、それぞれの持ち味(潜在能力)を活かし、明るく、楽しい心温まる会を形成し、歩くことを通して、会員相互の親睦を図っています。

過去三年間の学園外活動で、数多くの自然・歴史環境を訪ね歩いた結果、自然・歴史環境が人の心を癒し、慰めてくれるものだと思いに感じ、高齢者となった今、学園外活動に大いに参加し、明るく楽しく歩くことにより身体と心をリフレッシュし、今の健康を維持したいと思っています。

(垣生 杉野 信雄)

人と人のつながり

(卓球サークル 桃山D)

軽スポーツ教室を終えて、「桃山D」に入り早くも十年余り。上達もしない私を、サークルの人達は我慢強く相手をしてくれます。それでもたまに強い球がとれたり、スマッシュが決まったりするとなんと気持ちのよいものでしょう。ミスをして、やさしい仲間達に「練習！練習！」と声をかけて励まされます。こうして長年続けていられる事に感謝しています。

人と人のつながりは年齢を重ねる毎に大切な事だと気づかされます。少々ボランティアにも関わり、障がいを持っている人達との交流でも教わることが沢山あります。いろんなイベントに出店し、手作り品や皆さんから頂いた余剰品の販売などもありますが、そこでふれあう多くの人達の会話の中で、人の話を聞く大切さ、相手の方が気持ちよく思えるような受け答え。又、耳の聞こえない人は表情が豊かで、嬉しい顔、悲しい顔、困っている顔が解かり、つたない手話でもコミュニケーションがとれるのだから楽しい。

まだまだ未熟な私は失敗をくり返し乍も前に向かって進歩してゆきたいと思っています。皆さん、これからも宜しくお願いします。

(中萩 菅 敏子)

◆今月のロビー展◆

(六月二十五日〜七月二十二日)

書峰(書道)

書心(書道)

*八月の予定

亀池A(陶芸)

亀池B(陶芸)

百描会(美術)

◆ご恵贈お礼◆

◎ロビー生け花(六月度)

鴻上 美智甫 様(講師)

◎川柳にはさま 六月号
にはま川柳会 様



第62回 東予GG協会【新居浜】大会

開催日 四月八日(木)

場所 新居浜市山根グラウンド

団体

準優勝 別子ーA 一九六打/2R

津乗三保子 星加セツ子

藤原 聖士 渡辺 鈴子

合田 幸

個人

準優勝 津乗三保子 三〇打/2R

常用漢字と俳句

(俳句サークル 梅)
 六月七日に文化審議会が「改定常用漢字表」を文部科学相に答申しました。
 現行常用漢字表(1945字)より196字増やし5字削減して2136字にするというものです。

常用漢字は、内閣告示で「法令、公用文書、新聞、雑誌、放送など、一般の社会生活において、現代の国語を書き表す場合の漢字使用の目安を示すもの」と示されており、「生きがい」紙においてもこれを基準に校正されています。

一方、俳句での漢字使用は常用漢字に拘泥されません。俳句では文語・旧仮名を使うことになっており、文語を使う以上、内閣告示に示された、「現代国語を書き表す場合に」に該当しないためと思われまます。

現代文では常用漢字でない漢字を記述する場合は、平仮名を用いるのが基本ですが、俳句では原則として漢字を使用します。

春の季語で「鞞韃(しゅうせん)」と言う語があります。「ぶらんこ」のことです。三橋鷹女の有名な句に

鞞韃は漕ぐべし愛は奪ふべし
 があります。が、「鞞韃」は常用漢字でないもので、これを平仮名書きしたのは、人によつては「舟船」と解釈するかも知れず、作者の意図と全く異なる句意になってしまいます。

季語の中には常用漢字でないもの(熟語の中で一字でも常用漢字でないものも含む)が沢山あります。俳句を通じて、現代文ではお目にかかれない、日本古来の素晴らしい漢字に出会えるのも、俳句を学ぶ楽しみの一つです。

(金子 高橋正明)

学園歌壇

サークル「短歌みらい」

暗闇の岩湯にひとり浸りつつ空見上ぐれば満天の星
 三浦 忠光
 きさらぎの庭の水仙凜として寒風のなか白き顔出す
 加藤 千春
 坂多き別子の里は秋更けておぼろに白き冬桜咲く
 三並 桂子
 夏暮れてひぐらしの鳴く古戦場入江をせばめマンション灯る
 高橋 征子
 救急車に運ばれてゆく友の眼に涙光りしかの日を思う
 坂田 純子

学園柳壇

サークル「ねこやなぎ」

心音に明日の予定を聞いてみる
 伊藤 敏教
 旨いぞのその一言で腕磨く
 伊藤 純子
 喜寿だつてゴルフ息子にまだ負けぬ
 浮川 良美
 ダイエット続けることに音を上げる
 岡田 文子
 禁煙へ孫の一言天の声
 加藤 忠吉
 貯鉢庫を仰ぐ天空透き通る

講師 井原みつ子

学園俳壇

サークル「あすなろ」

隣室は異動教師の送別会
 シヤボン玉シューマンの曲聴きながら句をひねる遍路が憩ふ俳句茶屋
 篠原幸太郎
 岡 静子
 塩崎 蓮長

サークル「山茶花」

春日傘たたみてひたすら聖書説く
 薫風を窓開け入れて一人占め
 虎落笛補聴器すぐに應へをり
 瀧本 隆子
 森 フサエ
 迫田 三雄

サークル「梅」

山吹のほろほろ散れるわが狭庭との曇り山見え隠れ梅雨に入る
 薫風や僻地の島に医師赴任
 大山 房夫
 岡部 道栄
 小林タズ子

サークル「つつじ」

麦刈の鎌の切傷まだ残る
 五月雨や心やさしき人と居て夜遊びの猫丸くなる朝寝かな
 橋多き運河の町や柳絮飛ぶ
 乳牛の乳房桃色麦の秋
 鬮鶏に賭けて老農小銭得し
 松本 義男
 逢坂 繁子
 泉 百合子

講師 阪上 史琅